

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v.2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)久御山物流センター新築工事	階数	地上3F
建設地	京都府久世郡久御山町市田祇園田	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域、第4種高	平均居住人員	15人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,920時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年6月 予定	評価の実施日	2017年10月25日
敷地面積	9,860 m ²	作成者	大和ハウス工業(株)松村 和行
建築面積	5,800 m ²	確認日	2017年10月26日
延床面積	10,935 m ²	確認者	大和ハウス工業(株)松村 和行



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

46 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2.4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.7

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	耐用年数の高い建築材料採用している。	その他 特になし
Q1 室内環境	事務所の天井高2.7m以上とし、ゆとりのある空間としている。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内にできる限りの緑地を設けている。
LR1 エネルギー	LED照明の採用。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率: 65%
Q2 サービス性能	耐用年数の高い建築材料採用。	
LR2 資源・マテリアル	節水型便器の採用	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される